教科書Unit.64- 3　5年　割合と比入門
割合の文章題

例題と解説

例題１

容積が18Lの容器があります。この容器には水が入っていて、その水の量は容積の60%にあたります。

入っている水は何Lですか。

答え　10.8L

[例題１の解説]

比べられる量＝もとにする量×割合 です。

18Lの60%が水なので、18×0.6＝10.8L

例題２

あるオレンジジュースがあります。このオレンジジュース1本は500mLで、そのうちの25%が果汁(かじゅう)です。

果汁は何mL入っていますか。

答え　125mL

[例題２の解説]

500mLの25%が果汁なので、500×0.25＝125mL

例題３

定員(ていいん)が40人の通学(つうがく)バスがあります。今日は定員の130%の人が乗っています。何人乗っていますか。

答え　52人

[例題３の解説]

定員数の130%なので、40×1.3＝52人

定員数よりたくさんの人が乗っていることがわかります。

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.64- 3　5年　割合と比入門
割合の文章題

例題と解説

例題４

体重2400gのイヌがいます。2400gは2ヶ月前の体重の160%にあたります。このイヌの2ヶ月前の体重は何gですか。

答え 1500g

[例題４の解説]

2ヶ月前の体重を□gとします。

2ヶ月前の体重をもとにして、□gの160%が2400gなので、□×1.6＝2400 となります。

よって、□＝2400÷1.6 です。2400÷1.6＝1500 より 2ヶ月前の体重は1500gであることがわかります。

□を求める計算では簡単な式を作るとわかりやすくなります。

例えば、□×2＝6 だったとします。□は3です。これは6÷2で求められます。

小数や分数になっても同じように計算すれば□を求めることができます。

例題５

A君は550円のボールペンを20%引(び)きの値段(ねだん)で買いました。代金はいくらですか。

答え 440円

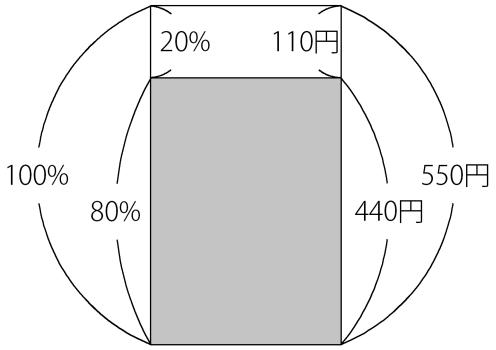
[例題５の解説]

まずは550円の20%を求めます。550×0.2＝110円

「**〇%引(び)き**」とは「**〇%分を引く(安くする)**」ということです。

つまり550円の20%引きは550円から20%にあたる110円を引くことなので、

550－110＝440 より代金は440円であることがわかります。



(C) 2014 min-san.com

[例題５の別解]

「20%引き」＝「100%から20%を引いて80%にする」ということです。

100%＝1、20%＝0.2 より、550×(1－0.2)＝550×0.8＝440円というふうに求めることもできます。

例題６

あるお店ではイチゴ1パックを350円で仕入れてきて、14%増しの定価で売っています。

イチゴ1パックの定価は何円ですか。

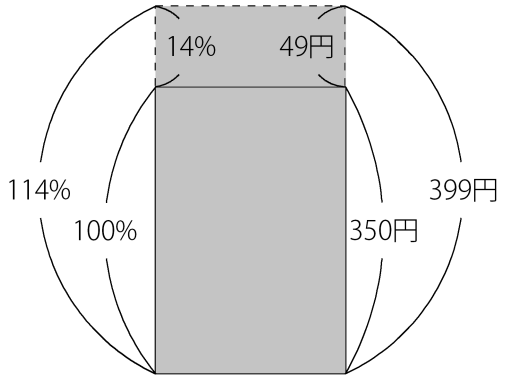
答え 399円

[例題６の解説]

お店が商品を買ってくる(仕入れてくる)ときの値段を**仕入れ値**といいます。

お店では仕入れ値に何円か上乗せした(足した)値段をつけてお店にならべます。このときの値段を**定価**といいます。

「〇%増し」とは**「〇%分を足す(高くする)」**ということです。



この問題では仕入れ値は350円です。

まずは350円の14%を求めます。350×0.14＝49円

350円に49円を足した値段が定価です。350＋49＝399円

[例題６の別解]

「14%増し」＝「100%に14%を足して114%にする」ということです。

100%＝1、14%＝0.14 より、350×(1＋0.14)＝350×1.14＝399円というふうに求めることもできます。

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.64- 3　5年　割合と比入門
割合の文章題

例題と解説

例題７

12mのロープから切り取って3mの短いロープを作りました。このとき次の問いに答えなさい。

（１）　3mは12mの何%にあたりますか。

（２）　残ったロープはもとのロープのどれだけにあたりますか。百分率と歩合でそれぞれ答えなさい。

答え　（１）25%（２）75%，7割5分

[例題７の解説]

（１）　**割合＝比べられる量÷もとにする量** で求めることができます。

3÷12＝0.25 より3mは12mの25%にあたることがわかります。

（２）　残ったロープは、12－3＝9 より9mです。

9÷12＝0.75 より残ったロープはもとのロープの75%、7割5分であることがわかります。

ポイントまとめ

・□を求める計算では簡単な式を作るとわかりやすくなります。

・お店が商品を買ってくる(仕入(しい)れてくる)ときの値段(ねだん)を**仕入(しい)れ値(ね)**といいます。

・お店では仕入れ値に何円か上乗せした(足した)値段をつけてお店にならべます。このときの値段を**定価(ていか)**といいます。

・**「〇%引(び)き」→「〇%分を引く(安くする)」**

・**「〇%増(ま)し」→「〇%分を足す(高くする)」**

・**割合＝比べられる量÷もとにする量**

(C) 2014 min-san.com